



こんにちは、ふちせ栄子です。

電話 095-849-6481 メール eiko@mail.117.cx ホームページ <http://jcpngsk.web.infoseek.co.jp/>

確かな野党として、安倍新内閣とキツパリ対決します 日本共産党のふちせさん、元気に各所で訴え



宣伝カーから訴え

安倍新内閣が発足しました。日本共産党のふちせ栄子党県国会議員団事務所長(参院予定候補)は、安倍晋三氏が自民党の総裁に選出されたのを機に、宣伝カー、小集会などでの訴えを強めています。

ふちせさんは、「安倍内閣は、日本の平和を守ってきた憲法 9 条を、アメリカの言いなりに変えようとしています。また『小泉構造改革』をさらに推し進め、大もうけしている大企業には減税し、国民に負担増を押しつけようとしています。自民党政治に正面から立ち向かう、日本共産党の前進こそ政治を変える力です」と

懸命に訴えています。ある市では市民が、「一番なっていない人が総理になった」と話してくれました。

また安倍内閣は、教育基本法の改悪を最重点課題にしています。「内心の自由を踏みにじり、国が教育に介入する戦前のような教育は許しません」と呼びかける、ふちせさん。労働組合、女性団体、市民団体などが共同してすすめる、「教育基本法改悪反対」の運動にも積極的に参加し、臨時国会での廃案めざしががんばっています。



市民とともにデモ行進

アベコベ内閣と春名さん

春名直章元衆議院議員(参院比例候補)も、九州などを元気に遊説。

春名さんは安倍内閣について、「改憲推進タカ派内閣で、強きを助け弱きをくじくアベコベ政権です」と、本質をズバリ。市民の共感を集めています。



街角から訴える春名元衆議院議員

タカに負けないように、多くのハトを飛ばしたい ～栄子の「ちょっとエッセイ」から～



待ち望んでいた「憲法守ろう」の新しいポスター。ついに手元に届きました。今度の図案はどんな感じかなと思っていたら、8月9日の平和祈念式典で飛び立っていったハトが舞い戻ってきたかのようなポスターです。うれしくて、さっそく数枚を近所に貼り出しました。

9月26日、5年以内の憲法改定を口にする安倍新政権がスタートしました。アメリカのワシントンポストなどからもタカ派と評価される安倍総理。

タカに負けないように、たくさんのハトを飛ばしたい。そんな思いを込めて、「まもろう憲法 9 条」ポスターの一枚一枚を、貼りだします。背景のきれいな青色が、街角に元気も与えてくれます。(9/27分 ホームページで掲載中)

台風被害への対策を県に申し入れ



県に申し入れする、ふちせ氏(右端)ら

台風13号は、県下各地に大きな被害をもたらしました。日本共産党は各地でただちに調査を開始し、被害者の立場に立った対策を、各地で求めてきました。

9月29日、日本共産党長崎県委員会は、県下の被害状況を踏まえて、県に申し入れ。ふちせさんらが、被災家屋対策、農業被害への救済策、離島の護岸の決壊への対策、ゴミ処理対策への支援、県道修復などを要求しました。